

広 報

2023年1月号

編集委員 江村公良 南出美佐 前原直之 伊原孝子 佐藤栄輔

※2月のレセプト提出日は 2月9日（木）です

返戻を含む紙レセプト、猶予期間のフロッピーの提出はこの日をお願いいたします。
従来お願いしておりました、処方箋受付枚数・広域医療機関受付枚数の報告は終了となりました。
今までご協力ありがとうございました。

※健康展開催のお知らせ

令和5年2月26日（日）、としま区民センターにて健康展を開催いたします。
当日出勤予定の先生方はどうぞよろしくお願いいたします。

※別添の「豊島区薬業協同組合」の広報もご覧ください

事業者用ごみ処理券の販売の案内もぜひご覧ください。

都薬関連およびその他の重要な連絡事項など

1) がんの緩和ケアに関する資料について

厚生労働省より、緩和ケアに関する普及啓発用資料（日本緩和医療学会への委託事業「がん等における新たな緩和ケア研修等事業」により作成）のお知らせがありました。
つきましては別紙にお示した2点のポスターやYouTubeチャンネルの動画等についてご活用ください。

詳細は、日本緩和医療学会の厚生労働省委託事業 緩和ケア普及啓発活動のホームページ「緩和ケア.net」をご参照いただき、患者さんやそのご家族にご案内いただくなどご活用ください。
<http://www.kanwacare.net/>

2) 令和4年12月8日付け薬価基準に収載された後発医薬品の安定供給に係る対応について

後発医薬品の安定供給につきましては、すでに苦情を受け付ける仕組みが設けられており、これまで実施されているところですが（令和4年6月22日付け同92号ほか）、今回の後発医薬品の薬価収載にあたり安定供給について苦情がある場合には、引き続き、当該仕組み（平成18年3月15日付

け日薬業発第 224 号「後発医薬品の安定供給について」、令和 3 年 6 月 25 日付け日薬業発第 102 号『「後発医薬品の安定供給について」の一部改正について』)にて対応するよう求められています。苦情がある場合には別紙を使用するなど従来通りご対応いただくようお願いいたします。

3) 「e お薬手帳」運営事業者の変更について

日本薬剤師会の「e お薬手帳」運営事業者が、NTT ドコモ社から(株)ファルモ社に変更されることになりました。

今後の対応(患者側アプリや薬局側システムのデータ移行方法等)や現在運用中の「e お薬手帳」のサービス終了時期、すでにお支払いいただいている薬局システム費用の中途解約に伴う返金については、現在ファルモ社、NTT ドコモ社及び日本薬剤師会の 3 者で協議を行っておりますので、まとり次第連絡いたします。

豊島区薬剤師会からの連絡事項

1) 新型コロナワクチン配付事業について

新型コロナワクチンの接種拠点施設へ配付を行う事業ですが、現在も事業継続中です。拠点薬局におかれましては、引続きよろしくお願いいたします。

2) 高齢者の服薬情報提供事業へご協力のお願い

当会と豊島区との共同事業「高齢者の服薬情報提供事業」へのご協力をいただき誠にありがとうございます。

残薬バッグの追加をご希望の場合は、事務局までご連絡ください。

なお、患者さんが来局され対応された先生は、引き続き翌月10日までに事務局まで所定の用紙にて報告をいただけますようお願いいたします。

3) 豊島区薬剤師会ホームページ更新について

日々情報を更新しております。ご活用ください。

■ <https://www.toyoyaku.jp>

■ 会員専用ページのID、PWはいずれも「toshima」です。

今後とも、内容の充実を図るとともに、よりわかりやすい情報を発信してまいりますので、何卒よろしくお願い申し上げます。

会員入会

佐藤 優介 (A) 池袋薬局 南池袋 2-29-10 金井ビル5F

会員数報告

A 会 員	116 名
B 会 員	12 名
賛助会員	2 名
合 計	130 名

保険部より

1) 医薬品、医療機器等の品質、有効性及び安全性の確保等に関する法律 第二条第十五項に規定する指定薬物及び同法第七十六条の四に規定する医療等の用途を定める省令の一部改正について（施行通知）

新たに指定された5物質について、中枢神経系の興奮若しくは抑制又は幻覚の作用（当該作用の維持又は強化の作用を含む。）を有する蓋然性が高く、かつ、人の身体に使用された場合に保健衛生上の危害が発生するおそれがあると認められたことから、法第二条第十五項に規定する指定薬物として指定されました。

詳細は厚生労働省ホームページ又は保険部ページから該当資料をご確認ください。

<https://www.mhlw.go.jp/content/11120000/001024871.pdf>

2) 新型コロナウイルス感染症及び季節性インフルエンザ同時期流行下における薬局での医療用抗原定性検査キットの取扱いについて

- ・同時期流行時の外来受診・療養の流れの標準的なモデルは、新型コロナ単独キットの活用を基本として示されています。同時検査キットは新たな選択肢として加わるもので、単独キットに置き換わるものではないことにご留意ください。
- ・薬局において販売する医療用同時検査キットは、「高齢者、基礎疾患を有する者、妊婦等重症化リスクの高い者や小学生以下の子ども」以外の者が発熱等の感冒症状を生じた場合にセルフチェックとして自ら検査を行うものです。
- ・なお、一般的にインフルエンザウイルスの場合は発症早期ではウイルス量が比較的少ない等の違いがあり、特にインフルエンザは発症後早期は偽陰性になる可能性が比較的高くなることから、これらの特性を踏まえた適切な使用説明等が必要となります。
- ・医療用同時検査キットの陳列・広告等については、医療用単独キットで示された取扱いと同様とされていますので、入手を希望する消費者が薬局での販売をより認識しやすくなるよう、薬局内・薬局店頭（隣接する店舗や入居する建物を含む）への掲示や販売する薬局のホームページやチラシ等への掲載など、積極的な広告に努めて頂きますようお願いいたします。
- ・医療用同時検査キットは、使用しようとする者（同居家族等を含む。）に対して販売するものであり、医療用単独キットと異なり、**薬局から事業者等には販売できません。**
- ・医療用同時検査キットのインターネット（オンライン含む）販売は認められません。

詳細は保険部ページ該当資料をご確認ください。

https://drive.google.com/file/d/1FeEONrP086u4sTp-rpeYJBqK54JlCknV/view?usp=share_link

3) 新型コロナウイルス感染症及び季節性インフルエンザ同時期流行下における薬局での一般用抗原定性検査キットの取扱いについて

- ・医療用キットを一般用キットとして販売することはできません。
- ・一般用同時検査キットは第1類医薬品であり、法令上の取扱いに則って陳列・掲示・販売等を行ってください。
- ・インターネット（オンラインを含む）販売を行う場合は、特定販売の届出等を行う必要があります。

詳細は保険部ページ該当資料をご確認ください。

https://drive.google.com/file/d/1RWmKsRozQo1ZnPy1Npk5wXaRmHoRTC-y/view?usp=share_link

4) パキロビッド®パックの医療機関及び薬局への配分について

厚生労働省よりパキロビッド®パックの対応薬局の選定に係る要件等の改正があった旨、連絡が参

りました。

今般の主な改正点は、「ラゲブリオの処方実績を問わない」、「供給の役割を担う薬局」の考え方を廃止し、対応薬局の在庫数の上限を一律で最大40人分まで引き上げる等となりました。

つきましては、パキロビッド®パックの対応薬局としての登録は、ラゲブリオの処方実績の有無に関わらず登録が可能となりましたのでご検討よろしくをお願いいたします。

5) 使用薬剤の薬価(薬価基準)の一部改正等について

後発医薬品の薬価基準収載等(令和4年厚生労働省告示第352号)及び医薬品の製造販売承認の承継に伴い、販売名が変更され、新たに薬価基準に収載された医薬品に代替されるため、製薬企業から削除依頼があった医薬品の経過措置等(同告示353号)に関するものです。

後発医薬品の調剤率に影響する可能性がありますのでご確認ください。

詳細は保険部ページ該当資料をご確認ください。

<https://drive.google.com/file/d/16-pQPrSa76I0RHRHwLP0wxeCdppGtqiX/view?usp=sharing>

6) 医療扶助における向精神薬の重複処方の適正化に係る取組の徹底について(依頼)

先般、生活保護受給者が複数の医療機関から大量の向精神薬の処方を受け、それらを転売目的で所持していたとして、麻薬及び向精神薬取締法(昭和28年法律第14号)違反の疑いで逮捕されるという事案が発生したところです。

向精神薬の重複処方への対応について示されましたのでご確認ください。

・適正受診指導等の徹底

福祉事務所は、把握した被保護者について、嘱託医への協議及び主治医等への確認を行い、不適切と認められた事例について、主治医等への確認や医療機関等と協力し、適正受診指導等の徹底を図ること。その際、以下の点に留意すること。

- ① 処方されている薬剤の総量や頻度が顕著に多い等の状況を確認した場合は、必要以上の服薬が本人の健康状況へ悪影響を及ぼす可能性があることや、転売等の犯罪行為に繋がり得ることも踏まえ、速やかに嘱託医協議や主治医等への確認を行うこと。その上で、不適切な服薬状況が確認された場合には、適正受診指導や服薬指導・服薬管理を行うこと。
- ② ①により被保護者への適正受診指導等を行った上で、それでもなお不適切な重複処方が改善されない場合は、必要に応じ、法第28条の規定に基づく検診命令等を行った上で、法第27条第1項に基づく指導若しくは指示を行うこと。なお、これに従わない場合には、福祉事務所は所定の手続を経た上で、法第62条第3項に基づき保護の変更、停止又は廃止の処分を検討すること。
- ③ 医療扶助の給付を委託していない医療機関・薬局での受診や向精神薬の重複処方を確認した場合、速やかに当該被保護者に対して適正受診を指導することに加え、当該被保護者が受診した医療機関・薬局に対しても当該被保護者への向精神薬の処方に関する注意喚起をすること。合わせて、当該被保護者が受診した際には、かかりつけ医の受診を促すとともに、向精神薬を処方する際には、被保護者から他の医療機関・薬局での処方状況を聴取した上で、投与日数や投与量に注意を払ってもらうよう協力依頼を行うこと。また、福祉事務所閉庁時の受診が特に多いと認められる場合、速やかにその内容を入念に確認し、適正受診指導を徹底すること。その上で改善が認められない場合は、被保護者に翌開庁日以降の受診を促すなどの協力を、医療機関・薬局に求めること。
- ④ ①及び③の取組の実施に当たっては、嘱託医や薬剤師(本庁又は福祉事務所に配置されている場合)等と連携の上、必要に応じて当該嘱託医や薬剤師に対し家庭訪問や医療機関等への訪問等への同行等の協力を仰ぐこと。

詳細は保険部ページ該当資料をご確認ください。

https://drive.google.com/file/d/1JZn73lbqs6X879-ZBysPAhMvfpzsamlX/view?usp=share_link

7) 診療報酬(調剤報酬)改定に係る答申等について

中央社会保険医療協議会において、加藤厚生労働大臣へ答申されましたのでお知らせいたします(別添1)。また、今回の答申における医療DXの基盤となるオンライン資格確認の導入の原則義務付けに係る経過措置、医療情報・システム基盤整備体制充実加算の取扱い及び医薬品の安定供給に係る取組の推進に向けた診療報酬上の加算の取扱いに関する資料も合わせてお知らせいたします(別添2)。

【概要】改定案

令和5年4月～12月(特例措置)

※地域支援体制加算への加算(後発医薬品調剤体制加算1or2を算定: +1点)

(後発医薬品調剤体制加算3を算定: +3点)

*その他にも施設基準あり

※医療情報・システム基盤整備体制充実加算1(マイナンバーカードの利用なし) 3点(6月に1回)→4点

※オンライン資格確認の原則義務化のやむを得ない場合の経過措置が追加

詳細は保険部ページより該当資料をご確認ください。地区研修会の保険講習でも改めてお伝えいたします。

https://drive.google.com/file/d/1iwUWra_f65sLUH6jvG2l7BGIAKkj0LM9/view?usp=share_link

8) 「薬局製造販売医薬品の取扱いについて」の一部改正について

今般、「医薬品、医療機器等の品質、有効性及び安全性の確保等に関する法律施行令第三条の規定に基づき厚生労働大臣の指定する医薬品の有効成分の一部を改正する件」(令和4年厚生労働省告示第375号。以下「改正告示」という。)の告示に伴い、薬局製剤通知の一部を改正することとなりました。

【概要】

(1) 「薬局製剤指針」のうち次の処方を削除し、処方番号を欠番とすること。

①マーキュロクロムを含む品目(【93】外皮用薬4)

②メチルロザニリン塩化物を含む品目(【44】歯科口腔用薬1、【99】外皮用薬10)

(2) その他、以下のとおり所要の記載整備をしたこと。

記載整備箇所			新	旧
一連番号	処方番号	該当箇所		
90	外皮用薬1	備考	<u>ベンザルコニウム塩化物液</u>	<u>塩化ベンザルコニウム液</u>
91	外皮用薬2	備考	<u>ベンゼトニウム塩化物液</u>	<u>塩化ベンゼトニウム液</u>
176	抗ヒスタミン薬6	規格及び試験方法	<u>第十六改正日本薬局方</u> による。	日本薬局方による。

(下線部分が記載整備箇所)

9) 電子処方箋の運用開始日と体制整備について

今般、令和5年1月26日（木）から電子処方箋の運用が開始されることとなりました。電子処方箋システムの導入につきましては、事前にオンライン資格確認が可能なシステムの導入、薬剤師資格証（HPKIカード）の取得、レセコンや電子薬歴の対応等を準備する必要があります。オンライン資格確認システムの導入では、マイナンバーカードの読取・資格確認等のソフトウェア・機器の導入やネットワーク環境の整備が必要となります。これらは既存のシステムと連携するため、現在ご契約しているレセコンもしくは電子薬歴のベンダー会社にもご確認ください。詳細につきましては、社会保険支払基金の医療機関等向けポータルサイトをご確認の上、ご準備ください。

なお、HPKIカード取得に関しては補助金もございます。詳細は日本薬剤師会認証局ホームページ及び保険部ページ該当資料をご確認ください。

<https://www.nichiyaku.or.jp/hpki/index.html>

https://drive.google.com/file/d/1hdCS08v27XOPiKvrh3xGRG0q36emXsF8/view?usp=share_link

https://drive.google.com/file/d/1tyIJfG66I4hLpBkudNEjQB19vj6DR1E/view?usp=share_link

10) 【再掲】保険に関する情報は「豊島区薬剤師会保険部グループページ」をご覧ください

豊島区薬剤師会では保険関係の情報を細かく伝達するために、専用のページを設けております。URLより通知等の原文のPDFが閲覧可能です。

<https://drive.google.com/drive/u/1/folders/1Izvjl6An3GWZy3JDSlgLS0TVlawLkDRX>

学術部より

1) 豊島区薬剤師会学術勉強会のお知らせ

2月の勉強会は次のとおり実施いたします。

日時：令和5年2月16日（木）19:45-21:30

場所：今回は情報通信機器（Zoom）を用いて実施いたします。

内容：講演「アトピー性皮膚炎 新しい治療戦略」

演者 日本大学医学部皮膚科学分野 助教 葉山 惟大 先生

☆今回の勉強会は東京都薬剤師会薬剤師生涯研修認定制度の認定単位1点となります。

☆申し込みを豊島区薬剤師会HPからの参加登録のみに限らせて頂きます。

☆申し込み方法：豊島区薬剤師会HPにアクセス→「勉強会・研修会情報」→

「お申し込みはこちら」をクリック→必要事項を入力し送信

☆参加受付開始日時：令和5年2月1日（水）9:00～2月13日（月）12:00

☆ご参加を事前申し込み100名様までと限らせて頂きます。

☆認定単位をご希望の方で薬剤師免許証コピー未提出の方は薬剤師免許証のコピーのFAXをお願いいたします。（過去に提出されていれば結構です。）

2) 地区研修会のお知らせ

令和4年度第2回地区研修会を、オンラインにて令和5年3月18日（土）18:30～21:30に行う予定です。詳細につきましてはあらためてご案内いたします。

薬学生実務実習関係

1)【再掲】東京都薬剤師会「学生向け」「とやく携帯メルマガ」配信のお知らせ

東京都薬剤師会では、薬学生が、卒業後「東京都薬剤師会に入会しよう」という動機づけとなることを期待して、携帯電話によるメールマガジンの配信を開始します。実務実習受入薬局には案内ポスターを配布いたしますので、薬学生への案内をお願いいたします。なお、学生対象ですが、会員への配信も可能です。

池袋あうる薬局輪番

2月の輪番は以下の通りです。出勤よろしくをお願いいたします。

お願い ～輪番に入る7日前までに、出勤する方の氏名をあうる薬局まで連絡してください。

2月	日 勤 9:00 ~ 16:30		準 夜 16:00 ~ 22:00	
				受付事務入力兼任
4日(土)			チチブ薬局	あうる薬局
5日(日)	雄飛堂薬局巣鴨店	ヒバリ薬局	あかまつ薬局	駒込中央薬局
11日(土)	いろり薬局東長崎店	雄飛堂薬局 池袋トキワ通り店	いちょう薬局	あうる薬局
12日(日)	いちょう薬局	上池袋薬局	うずらやま薬局	めぐみ薬局
18日(土)			かもめ薬局	北池薬局
19日(日)	あけぼの薬局南長崎店	こまごめ薬局	池袋萬盛堂薬局	めぐみ薬局
23日(木)	サンロード薬局	さの薬局	よつば薬局池袋西口店	北池薬局
25日(土)			薬局日本メディカル システム巣鴨店	あうる薬局
26日(日)	池袋駅前げんき薬局	アリス薬局大塚店	デイジー薬局東池袋店	北池薬局

長崎休日診療所派遣

2月の輪番派遣は以下の通りです。出勤よろしくをお願いいたします。

2月	
5日(日)	いろり薬局東長崎店
11日(土)	デイジー薬局東池袋店
12日(日)	長崎調剤薬局
19日(日)	デイジー薬局東池袋店
23日(木)	いろり薬局東長崎店
26日(日)	椎名町薬局

医薬品・情報管理センター報告

○管理センター売上及び仕入

2022年12月売上金額	¥4,312,298－
2022年12月仕入金額	¥5,897,519－

○相談件数

12月	件数
薬局からの在庫確認	187
薬局からの処方箋応需	7
患者からの処方箋応需	5
医療用医薬品についての相談	1
医療機関の紹介	1
一般用医薬品についての相談	0
その他	32
合計	233

○池袋あうる薬局処方せん受付状況

12月	休日夜間	135 枚
	その他	349 枚

○情報発信

乾燥注意報

東京では昨年の12月中旬から今年の1月中旬まで28日間連続で降水がなく、空気の乾燥が続いたのは記憶に新しいところです。この間、1月6日に乾燥注意報がいったん解除されましたが、7日から再び乾燥注意報が続きました。乾燥注意報は、空気が乾燥し火災の危険が大きいと予想される場合に気象庁から発表されるもので、東京23区での基準は実効湿度50%以下、最小湿度25%以下となっています。なお、この基準は地域の気象条件によって異なります。東京では冬の時期に晴天が続き空気が乾燥する印象がありますが実際のところを調べてみました。

表1. 都道府県の年平均湿度

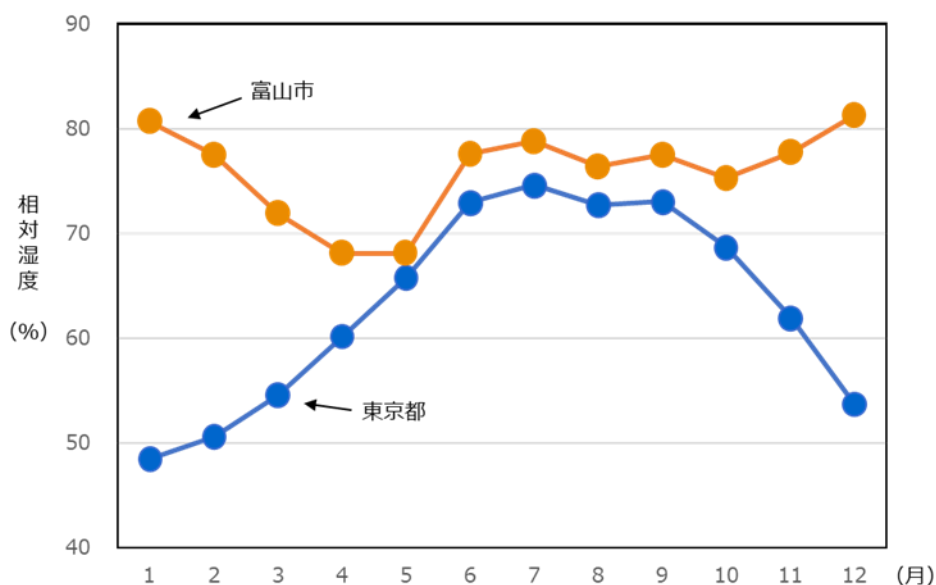
	2006 年		2012 年		2019 年	
	都道府県	相対湿度 (%)	都道府県	相対湿度 (%)	都道府県	相対湿度 (%)
高い	富山県	80	青森県	78	富山県	78
	青森県	76	富山県	77	宮崎県	77
	山形県	76	島根県	76	沖縄県	77
	滋賀県	76	岩手県	75	福井県	76
	福井県	75	福井県	75	島根県	76
	島根県	75	山形県	74	滋賀県	75
	沖縄県	75	茨城県	74	鳥取県	75
	宮城県	74	滋賀県	74	山口県	75
	茨城県	74	鳥取県	74	長崎県	75
	鳥取県	74	宮崎県	74	岩手県	74

低い	神奈川県	66	大分県	67	埼玉県	66
	兵庫県	66	静岡県	66	大阪府	66
	埼玉県	65	岡山県	66	兵庫県	66
	愛知県	65	埼玉県	65	群馬県	64
	山梨県	64	和歌山県	65	千葉県	64
	京都府	64	山梨県	63	愛知県	64
	大阪府	64	大阪府	63	岐阜県	63
	和歌山県	64	兵庫県	63	三重県	63
	群馬県	62	群馬県	62	山梨県	62
	東京都	61	東京都	62	広島県	61

表1は、各都道府県の年平均相対湿度（2006年、2012年、2019年）について、高湿度と低湿度の10地域を示したものです。年平均湿度の高いのは、東北、北陸、山陰などの冬季に降雪が多い地域になる傾向がありそうです。一方、年平均湿度が低いのは、東京を含め、関東から近畿の太平洋側の地域が多いようです。

冬の降雪が多い富山（富山市、2017年）と東京（東京都、2000～2021年）の年間の相対湿度の変化を比較すると（図1）、5月から10月では大きな差はありませんが、11月から翌年の4月では富山の相対湿度が高くなっていることがわかります。ちなみに、富山の乾燥注意報の発表基準は実効湿度65%以下、最小湿度40%以下になっています。

図1



東京を含む太平洋側は、冬期の降雪が少なく晴天が続くことから、生活するにはとても都合の良い地域です。しかし、乾燥により火災、肌や髪、鼻や喉の粘膜のトラブル、ウイルスの飛散、静電気、脱水症状などのリスクは高まります。加湿（東京都の目安は50%）や保湿、マスクの着用など、できることを工夫して乾燥した冬の時期を快適に過ごしたいものです。

参考資料

気象庁 HP https://www.jma.go.jp/jma/kishou/now/ki_jun/tokyo.html

気象庁 HP <https://www.jma.go.jp/jma/menu/menureport.html>

理事会報告

2023 年 1 月 18 日（水）午後 8 時 30 分より豊島区薬業会館にて理事会が開催されました。

出席者：佐野会長 伊原副会長 佐藤副会長 江村副会長 田崎常務理事 元谷常務理事
前原常務理事 南出常務理事 黒須理事 内山理事 小林理事 原田理事 北川理事
藤平理事
大澤監事

○報告事項

1. 学術・薬学実習生担当報告
2. 防災公衆衛生担当報告
3. 総務・会計担当報告
4. 保険担当報告
5. 地域医療担当報告
6. 池袋あうる薬局担当報告
7. 「ひとりで悩んでいませんか」シールについての報告
8. 豊島区児童相談所・長崎健康相談所落成式報告

○協議事項

1. 緊急医療救護所・医療救護所発災時担当薬局の件
緊急医療救護所・医療救護所の発災時担当薬局について割り当て案を検討していくこととなった。
2. 保険部情報発信についての件
保険部に保険部管轄外であるような内容の情報発信依頼があった場合、今後は適切な部門に振り替えることとなった。

○審議事項

1. 臨時総会の開催日時及び場所の件
3 月 29 日（水）午後 8 時 30 分より、薬業会館にて実施することが決定された。
2. 都薬雑誌「地区薬剤師会だより」執筆者の件
藤平理事に依頼することが決定された。
3. 健康展（アンケート、紹介チラシ、補助用品展示、クイズ）の件
アンケート、紹介チラシ、補助用品展示、クイズ等について決定された。
4. 新会員入会承認の件
池袋薬局佐藤優介先生の A 会員としての入会が承認された。
5. 第 2 回地区薬剤師研修会社会保険講習の件
第 2 回地区薬剤師研修会社会保険講習の内容と講師が決定された。
6. 令和 5 年度レセプト受付の件
令和 5 年 4 月以降は薬剤師会としてのレセプト受付を行わないことが決定された。
7. 緊急医療救護所 岡本病院担当薬局選定の件
第一候補の薬局を決め調整を進めていくことが決定された。

豊島区薬剤師会の活動（12月）

- 12／ 3 いけよん包括区民公開講座
- 3 東京都薬剤師会 地区及び職域薬剤師会会長会
- 6 としま在宅医療フォーラム
- 7 豊島区薬剤師会 理事会
- 8 レセプト
- 8 池袋あうる薬局運営委員会
- 13 豊島区保健福祉審議会
- 15 豊島区薬剤師会 学術勉強会
- 23 豊島区薬剤師会 第3回バーチャル防災訓練
- 26 西部多職種連携の会 コアメンバー会議

医薬品分割販売利用案内

令和元年10月

公益社団法人豊島区薬剤師会 会長
豊島区医薬品・情報管理センター センター長

※要遮光の医薬品（散剤、顆粒、ドライシロップ、水剤）について、仕切り書と薬ラベルに「遮光」と記載することになりました。保存に関しては各薬局にて管理をお願いいたします。

1. 分割販売品目

医薬品約1800品目、投薬ビン・軟膏壺などの医療材料

豊島区薬剤師会ホームページに販売品目リストを掲載しております。

2. 販売単位

錠剤・カプセル	1錠・1カプセル単位
散剤・顆粒・ドライシロップ	1g単位（バラ）、1包単位（分包品）
水剤	1ml単位（バラ）、1包単位（分包品）
軟膏・クリーム	1g単位（バラ）、1本単位（チューブ）
点眼・点耳・吸入	1本単位
ハップ剤	1袋単位
坐剤	1個単位
医療材料等	1個単位

容器が必要な場合は、所定の容器（有料）を使用いたします。

3. 販売価格

医薬品	薬価（消費税込）
その他（医療材料等）	取扱品目リストに掲載

4. 手数料

豊島区薬剤師会 会員	無 料
区外 東京都薬剤師会 会員	1回 110円（消費税込）
その他医療機関	1回 2200円（消費税込）

5. 検収・返品

医薬品受領時に必ずご確認ください受領印もしくは自署をお願いいたします。
品質管理上、返品はできません。
ただし、メーカー回収の場合は、この限りではありません。

※使用期限が2ヵ月未満の場合は事前に確認の連絡をさせていただきます。
2ヵ月以上でも期限の確認が必要な方は発注書の備考欄にその旨をご記入ください。

6. 発注方法

注文方法 : 専用の発注書に必要事項を記入のうえ、FAXにてご注文ください。
(電話での注文はお受けしておりません。)

受付時間 : 9時 から 16時30分 月曜日～土曜日

受取時間 : 9時 から 17時 月曜日～金曜日
9時 から 21時30分 土曜日・日曜日・祝日

※年末年始、棚卸等により臨時休業する場合があります。(ホームページでご確認ください)
※指定の発注書は、ホームページよりダウンロードできます。

7. 利用者の確認事項

初回利用時には、開設許可証の写しをご提出いただきます。
また、都薬の会員証をお持ちの方は会員証の写しもご提出ください。
なお、豊島区薬剤師会会員の方は提出不要です。

その他開設許可更新等、管理センターが開設許可証の確認が必要と判断した場合には、再度ご提出いただくことがあります。

8. 支払い方法

豊島区薬剤師会会員は、原則として月末日締めの「翌月口座引落」となります。
その他の方は、「薬品受け取り時に現金支払い」となります。

- * 管理センターでは、会員様の要望のあるものにつきまして、取り扱いを検討し、採用するか否かを決定する資料として使用します。つきましては下の要望書に記入し、あうる薬局に提出してください。FAXでかまいません。
- * 集計管理上、1枚1品目とし、複数の場合はコピーしてお使いください。

.....(きりとり).....

医薬品管理センター取り扱い要望書

令和 年 月 日

薬局名 _____ 印 _____

以下の製品の取り扱いを要望します

製品名 _____ 規格 _____

管理センター取り扱いリスト追補

* 新規取り扱い（過去に中止または停止したものの再開、リスト作成時に漏れたものも含む）

	製品名	小分単位	備考
内	50mg アリナミンF 糖衣錠	錠	
内	アゼプチン錠 1mg	錠	
内	アレビアチン散 10%	g	
内	エシタロプラム錠 10mg 「サワイ」	錠	
内	エソメプラゾールカプセル 10mg 「ニプロ」	C	
内	エソメプラゾールカプセル 20mg 「ニプロ」	C	
内	オセルタミビルDS 3% 「サワイ」	g	
内	オラペネム小児用細粒 10%	g	
内	カデュエット配合錠 4 番	錠	
内	カフェイン水和物「VTRS」原末	g	
内	クエチアピン錠 25mg 「VTRS」	錠	
内	コタロー黄連湯エキス細粒 (N120) 2.5g	包	
内	コラン錠 5mg	錠	
内	サノレックス錠 0.5mg	錠	
内	ピモベンダン錠 2.5mg 「TE」	錠	
内	ブチルスコポラミン臭化物錠 10mg 「ツルハラ」	錠	
内	ブロプレス錠 8	錠	
内	ブロムヘキシン塩酸塩錠 4mg 「サワイ」	錠	
内	ロキソニン細粒 10%	g	
外	アダパレンゲル 0.1% 「ニプロ」 15g	本	
外	エムラクリーム 5g	本	
外	エリザス点鼻粉末 200μg 28 噴霧用	本	
外	グラアルファ配合点眼液 5ml	本	
外	クロラムフェニコール膾錠 100mg 「F」	錠	
外	チモプトールXE 点眼液 0.25% 2.5ml	本	
外	チモプトール点眼液 0.5% 5ml	本	
外	ビジュアリン眼科耳鼻科用液 0.1% 5ml	本	

* 取り扱い中止

	製品名	備考
内	クエチアピン錠 25mg 「ファイザー」	
内	レクサプロ錠 20mg	
内	ロペラミド錠 1mg 「EMEC」	

別紙

1 2015年10月に第2版を作成した2種のポスターについて、第3版として緩和ケア.netにてデータで公開しております。以下のURLより御覧いただけます。

■ブルーポスター

<http://www.kanwacare.net/formedical/materials/blueposter.php>

■レッドポスター

<http://www.kanwacare.net/formedical/materials/redposter.php>

2 日本緩和医療学会公式YouTubeチャンネルにて公開しております、令和3年度緩和ケア普及啓発活動にて作成したマンガ動画について、医療従事者等からの御要望を受け、緩和ケアに関するセミナーや診察室等で御活用いただけるように、動画のダウンロードページを公開しました。以下のURLより御覧いただけます。

なお、本マンガ動画は字幕が表示されますので、各施設のデジタルサイネージ等にも音声を出さずに御利用いただけます。

<http://www.kanwacare.net/formedical/materials/comic.php>

3 マンガ動画のダウンロードページ公開に伴い、各話毎のチラシデータも新たに作成しており、マンガ動画を掲載しているページの下部のボタンより御覧頂けます。

各施設の外来診察室、がん相談支援センター、化学療法室などで、患者さんや御家族等の目に届くように配付・掲示等いただけますと幸いです。

緩和ケアとは、病気に伴う心と体の痛みを和らげること。

気持ちを誰かに 伝えた時から、 よりよい治療が始まります。

いつでもどこでも、主治医や看護師などに、お話しください。



緩和ケアについて
詳しくはこちら！



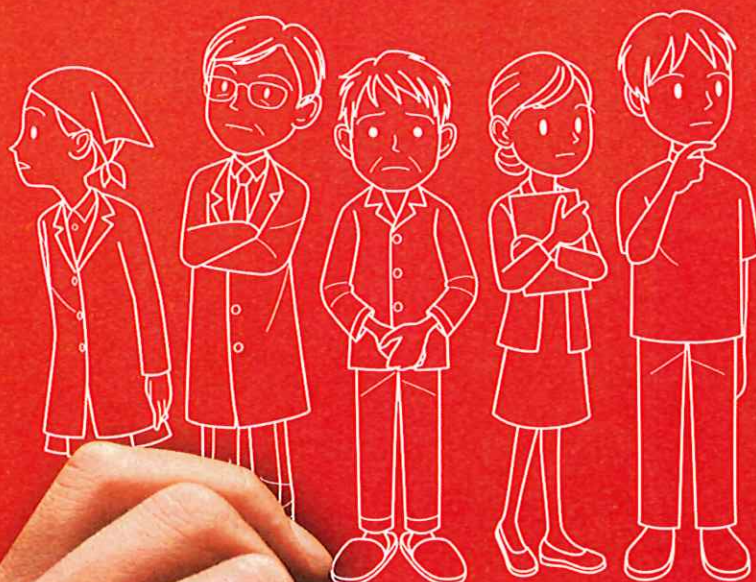
日本緩和医療学会
公式YouTubeチャンネル

痛み、つらさ、 キヤッチ しないのは、 レッドカード！

緩和ケアとは、
病気に伴う
心と体の痛みを
和らげること。

「緩和ケア研修会」を、がん診療に
携わる全ての医師に受けて頂くよう、
実施しております。

特に、がん診療連携拠点病院に
勤務する卒後2-5年目の医師は、
平成26年度から、全員が受講する
必要があります。
すでに10万人以上の医師が
この研修会を受講しております。



このポスターは、病院やナースステーションなど、
がん診療に関わる医療従事者に見えように掲示してください。

(別紙)

後発医薬品の安定供給に関する苦情

令和5年 月 日提出

苦情を申し立てる後発医薬品の名称と製造販売事業者名

※厚生労働省経済課が上記の業者に必要な調査及び改善指導を行うため、必ず個別の品目名と業者名を記載してください

- () 出荷調整・出荷停止している企業製品
() その他企業の製品

医薬品名称:

製造販売事業者名:

苦情の内容 どのような問題があったのかできる限り具体的に記載して下さい。

発注

- () 月に発注できる個数が制限されており、希望する患者数に対応出来ない
() 原材料の不足・調達困難・原材料自身に問題発生 等の理由で出荷されなくなった
() 購入実績がないと注文に応じてくれない
() 添付文書には 100 錠包装と明記されているのに、1000 錠包装しか納品出来ないと言われた

納品

- () 発注は受理されても、納入までに時間がかかりすぎる
() 原材料の調達不足等の理由により製造中止になったことが、発注後に確認された
() 過去からの取引量によって、案分されて納品される(注文数より不足納入)
() 突然製造中止になり、継続して服用している患者対応に苦慮した

意見

保険医療機関・保険薬局名、担当者名、連絡先

※厚生労働省経済課は下記保険薬局名を製造販売事業者に伝えた上で必要な調査・改善指導を行い、必要に応じて経済課から保険薬局に苦情内容の詳細を聞くことがありますので、連絡先*は必ず記載してください。

保険薬局名:

区・市

担当者名:

*連絡先:

メールアドレス:

4 都薬会発第 477-1 号
令和 5 年 1 月 19 日

地区・職域薬剤師会 会長 殿

公益社団法人 東京都薬剤師会
会 長 永 田 泰 造

「治療薬ハンドブック 2023」の斡旋について

平素より、本会会務につきご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、本会は、(株)じほうが発行する、「治療薬ハンドブック 2022」が、この度、内容の改訂が図られ、「2023 年版」として新たに発行されました。引き続き下記要領にて斡旋することといたしましたので、ご案内申し上げます。

つきましては、お忙しいところ恐縮ですが、貴会会員への周知方宜しくお願い申し上げます。

記

- 1.名 称 : 「治療薬ハンドブック 2023」
- 2.発 行 : 株式会社 じほう
- 3.判 型 : B6 変型判 1, 888 頁
- 4.価 格 : 定 価 4,840 円(税込)
会員価格 4,360 円(税込)
- 5.送 料 : 地区薬剤師会宛 無 料
個人・薬局宛10冊未満 550円
個人・薬局宛10冊以上 無 料
- 6.申 込 先 : 東京都薬剤師会 薬局業務課 書籍担当
- 7.申込方法 : FAXでお申し込み下さい。(FAX 03-3294-7359)
- 8.送金方法 : 請求書は、ご注文頂いて一週間程後に郵送いたします。
本の到着後に、請求書に同封いたします「払込票」により最寄りの郵便局にて払込送金をお願いいたします。

<担当 事務局 薬局業務課 TEL 03-3294-0271>

地区・職域薬剤師会 会長 殿

公益社団法人 東京都薬剤師会
会長 永田 泰造

「誰も教えてくれなかった 実践薬学管理」の斡旋について

平素より、本会会務につきご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、本会では、じほうが発行する「誰も教えてくれなかった 実践薬学管理」を下記要領にて斡旋することといたしましたので、ご案内申し上げます。

本書は、添付文書やインタビューフォーム、重篤副作用疾患別対応マニュアル、診療ガイドラインといったツールを切り口として、服薬指導やフォローアップ、トレーシングレポート、症例検討会などに関する具体的なヒントとともに、継続的な薬学管理の考え方について症例ベースで解説しており、また、薬剤師として、どう準備・勉強するのか、どう後進を育成するのかという視点から、薬歴をベースとした自己学習や新人教育の方法についても紹介している、との事です。

つきましては、お忙しいところ恐縮ですが、貴会会員への周知方宜しくお願い申し上げます。

記

- | | | | |
|-----------|---|--------------|--|
| 1.名 称 : | 「誰も教えてくれなかった 実践薬学管理」 | | |
| 2.発 行 : | 株式会社 じほう | | |
| 3.判 型 : | A5 判、216 頁 | | |
| 4.価 格 : | 定 価 | 3, 740 円(税込) | |
| | 会員価格 | 3, 300 円(税込) | |
| 5.送 料 : | 地区薬剤師会宛 | 無 料 | |
| | 個人・薬局宛10冊未満 | 550円 | |
| | 個人・薬局宛10冊以上 | 無 料 | |
| 6.申 込 先 : | 東京都薬剤師会 薬局業務課 書籍担当 | | |
| 7.申込方法 : | FAXでお申し込み下さい。(FAX 03-3294-7359) | | |
| 8.送金方法 : | 請求書は、ご注文頂いて一週間程後に郵送いたします。 | | |
| | 本の到着後に、請求書に同封いたします「払込票」により最寄りの郵便局にて払込送金をお願いいたします。 | | |

<担当 事務局 薬局業務課 TEL 03-3294-0271>

4 都薬会発第 477-3 号
令和 5 年 1 月 19 日

地区・職域薬剤師会 会長 殿

公益社団法人 東京都薬剤師会
会 長 永 田 泰 造

「今日の治療薬 2023」の斡旋について

平素より、本会会務につきご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、本会は、(株)南江堂の発行する「今日の治療薬 2022」を斡旋しておりますが、この度内容の改訂が図られ、「今日の治療薬 2023」として新たに発行されました。引き続き下記要領にて斡旋することといたしましたので、ご案内申し上げます。

つきましては、お忙しいところ恐縮ですが、貴会会員への周知方宜しくお願い申し上げます。

記

- 1.名 称 : 「今日の治療薬 2023」
- 2.発 行 : 株式会社 南江堂
- 3.判 型 : B6 判 、1,440 頁
- 4.価 格 : 定 価 5,280 円(税込)
会員価格 4,750 円(税込)
- 5.送 料 : 地区薬剤師会・薬局・個人宛 10冊未満 660円
地区薬剤師会・薬局・個人宛 10冊以上 無 料
- 6.申 込 先 : 東京都薬剤師会 薬局業務課 書籍担当
- 7.申込方法 : FAXでお申し込み下さい。(FAX 03-3294-7359)
- 8.送金方法 : 請求書は、ご注文頂いて一週間程後に郵送いたします。
本の到着後に、請求書に同封いたします「払込票」により最寄りの郵便局にて払込送金をお願いいたします。

<担当 事務局 薬局業務課 TEL 03-3294-0271>

4 都薬会発第 477-4 号

令和 5 年 1 月 19 日

地区・職域薬剤師会 会長 殿

公益社団法人 東京都薬剤師会
会長 永田 泰造

「薬価・点数早見表 令和 5 年 4 月改正版」の斡旋について

平素より、本会会務につきご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、本会では、中和印刷(株)発行の「薬価・点数早見表」を斡旋しておりますが、令和 5 年 4 月改正版が 3 月下旬に発行されることとなり、引き続き下記要領にて斡旋することといたしましたので、ご案内申し上げます。

本書は、後発医薬品に◇印、後発医薬品がある先発医薬品には図を付けています。また従来通り、品目を 50 音順に並べ、品目毎に主な薬効を記載し、巻末には各品目を薬効別に一覧できる薬効別薬価基準「一般名索引」「薬効別分類表」などを掲載しているとのことです。

つきましては、お忙しいところ恐縮ですが、貴会会員への周知方宜しくお願い申し上げます。

記

1. 名 称 : 「薬価・点数早見表 令和 5 年 4 月改正版」
2. 発 行 : 中和印刷 株式会社
3. 判 型 : A5 判 約 1,232 頁(予定)
4. 価 格 : 定 価 4,180 円(税込)
会員価格 2,665 円(税込)
5. 送 料 : 地区薬剤師会宛 無 料
個人・薬局宛 13 冊まで 500 円
個人・薬局宛 14 冊以上 無 料
6. 申 込 先 : 東京都薬剤師会 薬局業務課 書籍担当
7. 申込方法 : FAXでお申し込み下さい。(FAX 03-3294-7359)
8. 送金方法 : 請求書は、発行時期以降に郵送いたします。
本の到着後に、請求書に同封いたします「払込票」により最寄りの郵便局にて
払込送金をお願いいたします。

<担当 事務局薬局業務課 TEL 03-3294-0271>

令和 5 年 1 月 19 日

地区・職域薬剤師会 会長 殿

公益社団法人 東京都薬剤師会

会 長 永 田 泰 造

「健保請求事務の効能・用法 薬価表 2023 年 4 月版<薬効別薬価表付き>」
の斡旋について

平素より、本会会務につきご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、本会では、中和印刷㈱発行の「効能・用法 薬価表」を斡旋しておりますが、
2023 年 4 月版が4月上旬に発行されることとなり、引き続き下記要領にて斡旋することといた
しましたので、ご案内申し上げます。

本書は、「薬価・点数早見表」記載の品目にレセプト業務のための[効能・効果][用法・用
量][禁忌][併用禁忌][保険適用関連通知][レセ電コード][厚労省コード]などを掲載し、2
色刷りの2段組で見やすくなっているとの事です。巻末には各品目を薬効別に一覧できる
「薬効別薬価表」なども掲載し、[効能関連注意][用法関連注意]なども登載しているとのこと
です。

つきましては、お忙しいところ恐縮ですが、貴会会員への周知方宜しくお願い申し上げま
す。

記

- 1.名 称 : 「健保請求事務の効能・用法 薬価表 2023 年 4 月版<薬効別薬価表付き>」
- 2.発 行 : 中和印刷 株式会社
- 3.判 型 : B5 判 約 1,480 頁 2 色刷(予定)
- 4.価 格 : 定 価 7, 370 円(税込)
会員価格 5, 895 円(税込)
- 5.送 料 : 地区薬剤師会宛 無 料
個人・薬局宛 5 冊まで 500円
個人・薬局宛 6 冊以上 無 料
- 6.申 込 先 : 東京都薬剤師会 薬局業務課 書籍担当
- 7.申込方法 : FAXでお申し込み下さい。(FAX 03-3294-7359)
- 8.送金方法 : 請求書は、発行時期以降に郵送いたします。
本の到着後に、請求書に同封いたします「払込票」により最寄りの郵便局にて
払込送金をお願いいたします。

<担当 事務局薬局業務課 TEL 03-3294-0271>

4 都薬会発第 477-6 号
令和 5 年 1 月 19 日

地区・職域薬剤師会 会長 殿

公益社団法人 東京都薬剤師会
会 長 永 田 泰 造

「後発医薬品名一覧 2023 年 7 月版」の斡旋について

平素より、本会会務につきご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、本会では、中和印刷(株)発行の「後発医薬品名一覧」を斡旋しておりますが、
2023 年 7 月版が 7 月中旬に発行されることとなり、引き続き下記要領にて斡旋すること
いたしましたので、ご案内申し上げます。

本書は、6 月収載予定の後発医薬品を補正した診療報酬上評価される後発医薬品に
関する改正版です。後発品、先発品が 50 音順で簡単検索でき、先発品名から後発群
品名検索、後発品名から先発品名検索、一般名(成分)から後発群後発品名検索が可
能とのことです。(※ 6 月薬価収載予定の後発品を登載)

つきましては、お忙しいところ恐縮ですが、貴会会員への周知方宜しくお願い申し上
げます。

記

1. 名 称 : 「後発医薬品名一覧 2023 年 7 月版」
2. 発 行 : 中和印刷 株式会社
3. 判 型 : A4 判 約 500 頁(予定)
4. 価 格 : 定 価 3,410 円(税込)
会員価格 2,540 円(税込)
5. 送 料 : 地区薬剤師会宛 無 料
個人・薬局宛 13 冊まで 500 円
個人・薬局宛 14 冊以上 無 料
6. 申 込 先 : 東京都薬剤師会 薬局業務課 書籍担当
7. 申込方法 : FAXでお申し込み下さい。(FAX 03-3294-7359)
8. 送金方法 : 請求書は、発行時期以降に郵送いたします。
本の到着後に、請求書に同封いたします「払込票」により最寄りの郵便局にて
払込送金をお願いいたします。

<担当 事務局 薬局業務課 TEL 03-3294-0271>

地区薬剤師会
東京都薬剤師会 御中
(いずれかを○で囲って下さい)

幹旋図書 申込書

4 都薬会発第 477 号【5 年 1 月版】

★上記薬剤師会のいずれかにお申し込み下さい。(申込先によりご負担いただく送料が異なります 送料欄参照)

申込年月日		年 月 日
書籍届け先	薬局名 又は 地区薬剤師会名	※ 地区薬剤師会が一括申込をされる場合は地区名のみご記入ください
	住 所	〒 _____ ※地区薬剤師会事務局の場合は記入不要
請求先住所		〒 _____ ※上記と同じ場合は記入不要
T E L		()
F A X		()
御担当者氏名		

該当書籍並びに別送いたします請求書の到着まで、このお申込書は大切に保管願います。

No.	出版社名	書 籍 名	幹旋価格 (消費税込)	+ 送料(税込)	部数
1	じほう	治療薬ハンドブック2023 (定価 4,840 円)	4,360	地区薬 薬局・個人 " 10 冊以上 無 料 550 円 無 料	
2	じほう	誰も教えてくれなかった 実践薬学管理 (定価 3,740 円)	3,300	地区薬 薬局・個人 " 10 冊以上 無 料 550 円 無 料	
3	南江堂	今日の治療薬2023 (定価 5,280 円)	4,750	地区薬・薬局・個人 " 10 冊以上 660 円 無 料	
4	中和印刷	薬価・点数早見表 令和 5 年 4 月改正版 ※3月下旬発刊 (定価 4,180 円)	2,665	地区薬 薬局・個人 13 冊まで 14 冊以上 無 料 500 円 無 料	
5	中和印刷	健保請求事務の効能・用法 薬価表 2023 年 4 月版 <薬効別薬価表付き> ※4月上旬発刊 (定価 7,370 円)	5,895	地区薬 薬局・個人 5 冊まで 6 冊以上 無 料 500 円 無 料	
6	中和印刷	後発医薬品名一覧 2023 年 7 月版 ※7月中旬発刊 (定価 3,410 円)	2,540	地区薬 薬局・個人 13 冊まで 14 冊以上 無 料 500 円 無 料	

※ 他の幹旋刊行物につきましては『日本薬剤師会雑誌』掲載の“日薬刊行物等のご案内”欄をご覧ください

★申込は、所属の地区薬剤師会事務局 もしくは下記の東京都薬剤師会事務局までお願いします。

問合せ：事務局 薬局業務課・書籍担当
公益社団法人 東京都薬剤師会
TEL 03(3294)0271